

# 株式会社ACORDO、食品カードゲームに関する論文を発表 ～Gamification効果の検証～

2013年2月28日

報道関係各位

鎌倉市津603-37

株式会社ACORDO

代表取締役 鎌田 幹夫

株式会社ACORDO、食品カードゲームに関する論文を発表  
～Gamification効果の検証～

株式会社ACORDO（鎌倉市津603-37 代表者：代表取締役 鎌田 幹夫  
以下、(株)ACORDO）は、食品カードゲームの効果評価に関する論文を、Games for Health  
Journal、[2013年2月](#)号に発表しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1. 「食品カードゲーム」開発の背景

近年、食生活をとりまく環境は多様化し、単なる情報の取得や栄養の充足ではなく、食育や食のリスクコミュニケーションがよりその必要性を増してきています。日常的なコミュニケーションを通じて、子供たちが食を選択することの意味を考えたり、食の安全についての情報を得、食に対しての考えを深めることは、非常に重要です。

## 2. 「食品カードゲーム」の特徴

標準的な食品44種・計60枚のカードを用いた、通常のトランプのようなゲームです。手札7枚から出発し、場札や捨札との交換によって自分が良く食べる食品カードを集めていきます。一つ一つのカードを捨てたり拾ったりすることで、自然に食生活に関する会話がはずみます。ゲームを通じて、自分の食生活を振り返ると同時に、他の参加者の食生活やそれに対する考え方を知ることが出来ます。

## 3. 効果評価

このゲームの効果を検証するために、132人の小学校5年生を対象とした評価実験を行いました。対照条件と比較して、「楽しい」「満足した」において、高スコアを得ることができ、この「食品カードゲーム」が、食育や食のリスクコミュニケーションの学習に有効であることが検証されました。

## 4. 論文発表

文献：Mikio Kamada, Masaki Moriyama, and Kozue Iwai, A New Program for Healthy Eating Study Using a Card Game, Games for Health Journal, February 2013, 2(1): 18-23.

doi:10.1089/g4h.2012.0061.

文献URL：<http://online.liebertpub.com/doi/abs/10.1089/g4h.2012.0061>

日本語による論文解説：[http://prato.acordo.jp/cardgame\\_evaluation](http://prato.acordo.jp/cardgame_evaluation)

## 5. その他

(株)ACORDOは、食品カードゲームの商品化を検討中です。また、本研究は、Gamificationの効果評

価の良い例となっており、Gamificationの効果評価サービスを展開する予定です。

以上

■会社概要

- (1) 商号 : 株式会社ACORDO (<http://acordo.jp/>)
- (2) 代表者 : 代表取締役 鎌田 幹夫
- (3) 本店所在地 : 鎌倉市津603-37
- (4) 設立年月日 : [2006年2月](#)
- (5) 主な事業の内容 : R&Dコンサルタント・リサーチ・協働ツール開発・音楽事業
- (6) 資本金 : 500万円

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ACORDO

Tel : 0467-33-0847      Email : [posta@acordo.jp](mailto:posta@acordo.jp)

---

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>